

夏まるかじりツアー

8月5日(月) ~ 8月7日(水)

IN 兎和野高原野外教育センター

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	野外炊飯	ナイトハイク
2日目	野外炊飯	川遊び・思い出工作①	キャンプファイア
3日目	清掃・思い出工作②	施設を出発・解散	

一日目: おはようございます。今日から三日間のキャンプ生活が始まります。総勢55名を乗せたバスが、兎和野高原へと出発しました。今回のキャンプでは、三日間のプログラムを通してポイントを集め、優勝を目指して競っていただきます。さっそくバスの車内では、リーダーによるレクリエーションで大盛り上がりで、施設に到着する頃には自然とグループの仲が深まっていました。今回の活動拠点となる早瀬キャンプ場に到着すると、寝泊まりする大きなテントにみんな興奮気味の様子でした。昼食をいただいた後は、“カレーの食材”をかけたミニレクリエーションを行います。各々が見つけた食材を使って美味しいカレーをつくりましょう。野外炊飯場へ移動し、各係に分かれて調理開始です。自主的に動く姿や、役割の垣根を越えて協力し合う姿が見られました。完成したらグループでいただきます。高学年を中心にテキパキと行動される方が多く、調理、片付け共に非常にスムーズに進みました。お腹を満たした後は、お風呂の時間です。本館の大浴場まで少し距離があるので、頑張っ歩いて行きましょう。お風呂上りには、帰りの道中にて【ナイトハイク】を行いました。キャンプ場までの道中にある池を一周するコースを、グループごとに歩きました。テントに戻ったグループから就寝準備を進めます。明日も一日楽しみましょう。おやすみなさい。



二日目: 朝日がみんなのテントを照らし、自然と目を覚ました方もおられたようです。起床のアナウンスと共にテントから出て身支度を始め、朝食づくりのために野外炊飯場へ移動します。朝食のメニューは、【パックサンド】です。サンドイッチをアルミホイルと牛乳パックに包んで焼いて、いただきます。みんな朝から食欲旺盛で、何度もおかわりをされていました。手早く片付けを済ませ、本日のメインプログラムに移ります。【川遊び】と【焼き板工作】を午前、午後の二部制に分かれて行いました。【川遊び】は、近くの川までバスで移動して遊びました。特に滝つぼゾーンはみんな大興奮で、グループで時間いっぱい満喫し、遊び疲れた様子でした。【焼き板工作】は、最終日に思い出の絵を描くための焼き板を作ります。ガスバーナーを使うので、使用方法に十分注意して安全に焼いていきましょう。メインプログラムが終わったら、ポイント獲得のチャンス！屋内でミニレクリエーション大会を行いました。バンダナを使って行うゲームをいくつか行い、どのゲームもとても白熱していました。誰もが全力でゲームに挑み、声が枯れるまで仲間にエールを送っておられ、各グループの団結力がグッと深まったようでした。外に出ると、キャンプ場から良い匂い



が漂ってきました。今日の夕食は炊き出しです。メニューはミートスパゲティで、鍋いっぱいを用意された食事にみんな目を輝かせていました。一日よく動いた分、沢山おかわりをしてもりもり食べておられました。夕食後は、今晚のお楽しみの【キャンプファイア】が始まります。リーダーによるレクリエーションで盛り上がり、みんなで輪になって日が暮れるまで楽しみました。最後のファイヤーダンスは、きっとみんなの心に残ったことでしょう。まだキャンプファイアの余韻が残る中、入浴を済ませてテントに戻りました。この日は特に疲れたのか、就寝準備を終えるとすぐに眠っておられました。



三日目： ついに最終日の朝を迎えました。朝食を食べた後は、テント内をキレイにします。ゴミを掃いたり寝袋を畳んだり、やることは盛り沢山です。グループで一丸となってテキパキと進めましょう。清掃を終えたら、焼き板工作の続きです。三日間の思い出をグループで振り返りながら、和気あいあいと色付けを楽しみました。昼食を食べ、施設を出発する準備を整えたら、最後は待ちに待った結果発表の時間です。優勝グループは、【ガチャガチャ】を回して景品を獲得することが出来ます。優勝グループが発表されると、みんなから大きな拍手が起こり、お互いの健闘を称えました。三日間を通して様々な場面でポイントを集め、それに向けてグループが声を掛け合い、団結する姿を見ることが出来ました。この思い出を胸にバスに乗り込み、施設を後にしました。帰りのバスの中で、グループの仲間との最後のひと時を過ごし、尼崎に無事戻って来ました。最後は、またどこかで再会することを願い、「まったねえ〜！」と大きな声で挨拶をし、それぞれの帰路に就かれました。

<キャンプ総括>

この度は“夏まるかじりツアー”にご参加いただき誠にありがとうございました。今回のキャンプでは、野外炊飯や川遊びなどのプログラムを全力で楽しんでいただくことだけでなく、【チームワーク】や【生活の意識】を大切にすることにも焦点を当てました。プログラムの中でも、チームワークを必要とする二人三脚やバンダナ通しなどのレクリエーションを取り入れました。また、“集合ポイント”や“思いやりポイント”なども取り入れました。そうすることで、グループでポイントを競い合う盛り上がりも見られました。それだけでなく、仲間に対する思いやりや時間管理など生活に対する意識も高まったと思います。是非このキャンプでの経験を活かし、今後も沢山のキャンプに参加していただきたいです。 (中井 愛奈)